

2017年度 和泉短期大学

| | | | |
|----------------------|---|----------------------------|------------------|
| 授業科目名 | 介護総合実習 I | 教員氏名 | 佐久間志保子・佐藤美紀・下西潤子 |
| 学年 | 専攻科 | | |
| 授業形態 | 実習 | 開講学期 | 前期 |
| 必修・選択 | 必修 | 単位数 | 2単位 |
| テーマ | 介護の知識・技術、利用者へのコミュニケーションを具体的かつ実践的に学ぶ | | |
| 授業の概要 | 1. コミュニケーションを通して、利用者の身体的・心理的な面を理解する 2. 高齢者が生活している施設や在宅生活の様子を理解する 3. 生活支援技術を見学し、簡単な援助を指導者の下に体験する 4. 施設と在宅での利用者の様子の違いなどを学ぶ | | |
| 授業の到達目標 | ①高齢者施設等で生活している利用者の暮らしや、日常生活を理解できる ②在宅で生活している利用者や介護サービスを理解できる | | |
| テキスト | なし | | |
| 参考書 | 『実習の手引き』 | | |
| ポートフォリオ | なし | | |
| 成績評価方法 | ①事前の書類（提出状況） ②実習中の状況（巡回指導時の状況を含む） ③実習への出席状況 ④実習先からの実習評価 ⑤実習日誌の記述内容を総合的に評価 ⑥施設実習 80% 訪問介護 20% | | |
| 授 業 概 要 と 課 題 | | | |
| 第 1 回 | テーマ 内容 | 施設概要や利用者の生活の理解をする | |
| | 授業外指示 | 施設の概要を事後学習する | |
| 第 2 回 | テーマ 内容 | 施設で生活する利用者の生活を理解する | |
| | 授業外指示 | コミュニケーションを図り、利用者の特性を事後学習する | |
| 第 3 回 | テーマ 内容 | 利用者や介護職や他職種との関わりを学ぶ | |
| | 授業外指示 | 他職種の役割を事後学習する | |
| 第 4 回 | テーマ 内容 | 利用者や家族とのコミュニケーション 2 | |
| | 授業外指示 | 利用者を取り巻く環境を事後学習する | |

| | | |
|-----|-----------|------------------------------------|
| 第5回 | テーマ 内容 | 利用者や家族とのコミュニケーションを観察する |
| | 授業外指示 | 家族との関係を事後学習する |
| 第6回 | テーマ 内容 | 基本的な生活援助技術の実施をする |
| | 授業外指示 | 学内での生活援助技術のと違いを事後学習する |
| 第7回 | テーマ 内容 | 自宅で生活している利用者の訪問を通して、在宅サービスの目的を理解する |
| | 授業外指示 | 在宅サービスの事後学習をする |
| 第8回 | テーマ 内容 | 訪問介護サービスの実際を体験する |
| | 授業外指示 | 訪問介護サービスの事後学習をする |